

6 . 入試制度の種類 (高度システム開発科・システム開発科・情報科)

特待生入試 (専願) <平成29年9月22日(金)のみ実施>

高等学校等の卒業見込者のうち、在学中の学業成績が特に優秀で、本校に入学後も他の学生の模範となれる者に対し、1年次の授業料を全額免除する入試制度です。

受験資格	次の～のすべてに該当する者 平成30年3月に高等学校・中等教育学校(後期)・高等専修学校の卒業見込者で学校長の推薦を受けた者 調査書の「全体の評定平均値」が4.2以上の者、または本校学校長がこれと同等の学力があると認める者 本校専願の者(但し、公務員専攻志望願者のうち、公務員試験を受験する者は併願可)
出願書類	入学願書(6ヶ月以内に撮影した写真1枚貼付) 高等学校・中等教育学校(後期)・高等専修学校の調査書 推薦書(本校指定用紙) 受験票・受付票(本校指定用紙) 入学選考料23,000円(郵送の場合は郵便為替〔定額小為替または普通為替〕持参の場合は現金でも可) 郵便為替の場合、受取人欄には何も記入しないでください。 併願書及び併願登録料30,000円〔公務員専攻志望願者のうち、公務員試験を受験する者のみ〕
選考方法	書類審査・面接・学力試験(国語、数学、英語) 選考については、総合評価に基づいて経済的事情のある者を優先します。
採用人数	若干名
特典	1年次前後期授業料免除 特待生として採用されなかった場合でも合格者全員に入学金相当額(15万円)が授業料から免除されます。

指定校推薦入試(専願) <前期:平成29年9月22日(金)> <後期:平成29年12月15日(金)>

本校が指定する高等学校を卒業見込で、志望する学科に意欲があり、入学後も熱心に勉学に励むと期待される者に対し、入学金相当額を授業料から免除する入試制度です。

受験資格	次の～のすべてに該当する者 平成30年3月に本校が指定する高等学校の卒業見込者で学校長の推薦を受けた者 高等学校在学中に品行方正で、勉学に熱心に取り組んだ者 本校専願の者
出願書類	入学願書(6ヶ月以内に撮影した写真1枚貼付) 高等学校・中等教育学校(後期)・高等専修学校の調査書 推薦書(本校指定用紙) 受験票・受付票(本校指定用紙) 入学選考料23,000円(郵送の場合は郵便為替〔定額小為替または普通為替〕持参の場合は現金でも可) 郵便為替の場合、受取人欄には何も記入しないでください。
選考方法	書類審査・面接 選考については、総合評価に基づいて経済的事情のある者を優先します。
特典	入学金相当額(15万円)を授業料から免除

特別推薦入試(専願) <平成29年10月3日(火)のみ実施>

将来、社会に貢献できる有能な人材を育成するために入学金相当額を授業料から免除し、就学の機会を広く与えるための入試制度です。A・Bは免除額と選考方法に違いがあります。

受験資格	次の～のすべてに該当する者 平成30年3月に高等学校・中等教育学校(後期)・高等専修学校の卒業見込者で学校長の推薦を受けた者 調査書の「全体の評定平均値」が3.0以上の者、または本校学校長がこれと同等の学力があると認める者 本校専願の者(但し、公務員専攻志望願者のうち、公務員試験を受験する者は併願可)
出願書類	入学願書(6ヶ月以内に撮影した写真1枚貼付) 高等学校・中等教育学校(後期)・高等専修学校の調査書 推薦書(本校指定用紙) 受験票・受付票(本校指定用紙) 入学選考料23,000円(郵送の場合は郵便為替〔定額小為替または普通為替〕持参の場合は現金でも可) 郵便為替の場合、受取人欄には何も記入しないでください。 併願書及び併願登録料30,000円〔公務員専攻志望願者のうち、公務員試験を受験する者のみ〕
A	選考方法 書類審査・面接・学力試験(国語、数学、英語) 選考については、総合評価に基づいて経済的事情のある者を優先します。
	特典 入学金相当額(15万円)を授業料から免除
B	選考方法 書類審査・面接 選考については、総合評価に基づいて経済的事情のある者を優先します。
	特典 入学金一部相当額(5万円)を授業料から免除